

短歌

末武 有二 選

杓き日は里の小川の蚩狩りほたる袋の庭にさ
揺らぐ 安永 守住 孝子

束の間の安らぎなるやショートステイに助け
られ介護の日々の 惣領 島田 廣子

訪ね先迷い迷いて突き当たり青き川面に我を
忘れる 木山 赤城 香織

早苗もつ乙女の時代今いずこ機械が二台田植
えおしまい 惣領 垣野 幸一

青葉梟今年も来たよほつと愛しさ込めて
夜は更けゆく 広崎 日野ヒロ子

梅雨晴れの庭の紫陽花鮮やかだ真青の空と張
り合ってるよ 広崎 大原 郁

川岸の濡れ羽色した紫陽花と子供等の声日曜
の朝 赤井 米澤 さわ

青虫をかわいいという孫がいて菜園に立つ夫
は悩める 木山 本田 龍子

傘さして水を含んだ紫陽花が長谷寺に生えと
りどり美し 宮園 島 みつき

土俵際捨て身の技で星拾う小兵力士にテレビ
で拍手 赤井 増岡 伸禧

耕運機白鷺の群に囲まれて山車の速度で畑耕
す 惣領 甲斐 道夫

投稿は、一人一首(句)でお願いします。

俳句

河野 全平 選

山開き二人で登る金峰山

パソコンが田植機になる日曜日

梅雨ぐもり茶の間の妻は名刑事

青梅や梅雨あけとなり干されけり

初節句孫はばあばの膝の上

渡月橋女一人の傘が行く

スーパームーン孫と見上げる梅雨晴間

早乙女に摘せてみたい一番茶

軒雀梅雨の最中の交尾かな

一句鑑賞

荒天に百足虫あらわれ昭和の日

古閑 今村 恒心

惣領 前寺 二佳

惣領 野宮 逸吉

惣領 野々口トミ子

木山 本田 龍子

宮園 米村 盛子

辻の城 藤田 強

赤井 増岡 伸禧

熊本市 境 眞木子

中村 和弘

川柳

布田川左門 選

『お題』 自由詠

小市民十七文字の小意見

領空侵犯緊急発進自衛隊

マイナンバー時期尚早と陰の声

故里の恋しき山河夢の中

『お題』 白寿

一合の酒と一句で白寿なり

白寿まで生きて行きたい月旅行

返納しテクテク開始米寿媼

車椅子押してる「日赤婦人会」

みみずのたむご

防衛大臣

やぶ睨み

拉致家族

飯田 山

宇宙散歩

歩こう会

ボランティア

次回のお題 「四苦八苦」

投稿は投稿者の住所、電話番号を必ず記入し、役場
広報係まで。締切は毎月15日(必着)です。



益城の文化財
町文化財保護委員会

上陳

上陳薬師堂

上陳公民館の近くにある現在の
薬師堂は、昭和55(1980)年に
移築されたものです。

堂内には古い「薬師如来像」と新
しい「薬師如来像」・「日光菩薩」・
「月光菩薩」が安置されています。
新しい仏像は、改築時に造られた
ものです。

この古い「薬師如来像」について、
『益城町史』には次のように記され
ています。

「上陳には、現在は寺院跡も寺院
名もないが、天台宗の寺院である
薬王寺があった。鎌倉期の建仁2
(1202)年の『坪付目録』で五反
の寺免田を所有とあり、かなりの
大きさを持つ寺であったと思われ
る。寛文7(1667)年に肥後国
中の調査を許可された北島雪山の
『国郡一統誌』の上陳の項に「薬師」
のことが書かれており、この「薬